

上葉優位型肺線維症における 6 分間歩行試験の意義に関する研究について

1. 研究の対象

2014 年 1 月から 2022 年 3 月までに 6 分間歩行試験を受けた上葉優位型肺線維症 (PPFE) 患者さんと特発性肺線維症(IPF)患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

間質性肺炎にはいくつか種類があり、最も頻度の多い特発性肺線維症(IPF)においては 6 分間歩行試験での歩行距離や歩行後に血液中の酸素の濃度が下がることなどでその後の病状悪化を予測できることが報告されています。一方で、上葉優位型肺線維症(PPFE)というタイプの間質性肺炎における 6 分間歩行試験に関する検討は少なくその意義は明らかではありません。今回過去の電子カルテ情報を用いて、6 分間歩行試験における歩行距離や血液中の酸素の量、心拍数、呼吸困難の程度がその後の病状悪化と関連するか調査します。また IPF 患者さんのデータと比較することで PPFE 患者さんの特徴を明らかにすることを目的とします。

研究期間は、病院長許可日から 2024 年 3 月 30 日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、肺機能検査結果 (%FVC、%DLco、%DLco/VA、%TLC、%RV)、6 分間歩行試験結果 (歩行距離、安静時 SpO₂、歩行後 SpO₂、安静時心拍数、歩行後心拍数、安静時修正 Borg スケール(呼吸)、歩行後修正 Borg スケール(呼吸)、安静時修正 Borg スケール(疲労)、歩行後修正 Borg スケール(疲労))、血液検査結果 (KL-6、SP-D) 等

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：静岡県磐田市大久保 512-3

電話：0538-38-5000

研究責任者：呼吸器内科 妹川史朗